

明治九年

七月十四日晴暑

一七時出脚

一午後四時麻布陣地到之訪支那行と話す

一三時三十分、伊地知貞聲と訪而鳥羽、赤

一柳と訪引高井、然して中野店に於て

一觀月一酌の進、南に相務と見し物也

一午、森宅とて、安南山田切長政等、余と

一、互に之、最果不能應、未羽拂止、遂に、一と、健、就

一、是、也

早稲田大学図書館
文書 27
A 51



七月十日晴暑

一 中館不美川屋道末片、之新中、支即給
之終、知らしき、仍、伊、地、先、生、支、即、行、切、り、
即、食、上、海、の、電、報、中、台、根、後、等、の、所、為、科
の、事、也、也、

一 小森澤来 尾崎の事、大槻船渡、上、北

ツセ 北岡文平の金、米、の、事、也、

一 夜長以、信、を、黒、川、の、川、河、を、方、親、と、當

ナカ

十六日炎暑

一 午前長松角長来、池、見、を、淳、平、の、事、

一 午後塙田長権、鎌田景彌、未、入、未、晩、五、時、

一 古、久、米、大、概、船、渡、の、事、稿、本、也、
堂、文、推、年、金、首、
大、概、の、事、也、

一 三島通席、内、對、の、事、也、

一 夜庭燦、を、焼、く

一 老、小、兒、智、能、之、事、來、麻、布、の、福、寺、の、事、也、

一 折、湯、湯、の、事、也、

十七日、午、外、驟、雨

一 鎌田判事、の、事、也、

一 七、時、出、郵、驟、雨、官、池、の、蓮、花、の、瀟、々、爽、快、吹、呼、

一山屋道部明倫者身見多身 池田車馬毛利あり
孫科忠之介の事也と云ふ 古器保存一ある

一舟店岡本より伊豆克三と呼 大久保 蒲川より糸井
一母長路宅より行へ

一在庭燈を焼く 伊豆郡庵末の老父より病家

一伊豆郡の事也 支那行の初輝と云ふ此の事
事終播きの延別と云ふ事あり

十八日 有風

一山出物 古物久米の事也 北国より大槻より訪

稿を借はす 忠告抄を渡す

一主上奥州公出世 之安二十日 次還幸之見事

一鷹友町田の山形より来話

一古物大槻より訪稿持来 此の自著の訪より四巻

贈る事

十九日 晴矣

一山出物 一三島に鵜卵を尋る

一大久保内務卿奥州より陶宅

一地方古物と云ふ 木崎伊豆 伊豆郡の古物園棋

會より古物宅より伊豆郡より 古物より二十三日より上州

行と云ふ

二十日 暑規八十八夜

今日の上還幸方迄有休也

一鳥崎白風鶴卵と贈

一父子誕生身為福所田子供ヲ見ル 父は舊曆六月廿

一古歌ヲヤバシドヲ命ズ

一上洲遊行ニ又及ス

一三島ヨリ書状来 三島吏と渡上

一有友ヨリ書状来

一有尾崎ヨリ書状来 片日還幸ナシ

二十一日

年

出勤

下村銈彦ヨリ書状来

